発 言 者	審議内容 (発言内容、審議経過、結論等)
	【45 排水処理】
川原主幹	※別紙検討シートに基づき概要説明
中川部会長	白書の197ページを見ると下水道に対する関心度は1.5ポイントということで、項目の中では一番低く、逆に言うと満足度は高いのかなという結果になっている。下水道行政に対する不満はないのかなという気がするが、意見の中で下水道使用料が高いということが書かれているが、実際はどうなのか。
矢萩部長	下水道は水道と違いかなり汚れた水をきれいにするということで、まずコストがかかる。また美幌町は昭和56年から町としては2番目に早く下水道の整備を行いそれに伴い、管や処理場の整備にお金がかかっており、また特別会計なので、一般会計とは別に経理をしており、水道料よりは高めの設定となっている。過去には水道料と下水道料同じ時があったが、平成21年の時に使用料手数料の見直しを行った。下水道の管は耐用年数が非常に長く支払いも30年ローンとかで支払っている。その時に計算をし直して下水道だけ料金を上げさせていただいた経過がある。そういったこともあり高いなと感じる方もいるのではないかと思う。
中川部会長	現計画の検証の中に汚泥の有効利用の研究の継続とあるが、何か現状として有効な手立てはあるのか。
矢萩部長	北見工大と昔から共同研究しているが、現状では処理業者に委託しており明確な方向はない状況である。
中川部会長	有効利用とは具体的にどのような方法があるのか。
菅原主査	例えば、肥料として使う方法があるが、下水汚泥は重金属が入っているので、肥料として使うには少し薄める必要がある。また汚泥自体は含水率が多いので麦わらとかおが屑と合わせ発酵させて水分をとばす必要があり、それを肥料として使っていいただける方法はあるが、なかなかコストもかかる。
中川部会長	東和パチンコの前が豪雨の時に冠水する件だが、開発との河川協議も必要かと思うが排水処理の面から役場として何か考えられる手立てはあるのか。
失萩部長	現計画の検証でいくと、「浸水経歴がある地域等の雨水管の整備」とあるが、具体的には日の出地区の東和パチンコの前とか、ウエスタンの前のあけぼの通りなどがあるが、平成25年に水に浸かった経歴があり、地元自治会からの要望もある。 町としてはマンホールの改修や下水道の管を堤内排水に直結したりしているが、また27年度としては、この地域の雨水の処理区域が広いので、水の排水状況などを調査する予定でいるが、トータルでいろいろな方法を検討していく必要があると思っている。

発 言 者	審議内容 (発言内容、審議経過、結論等)
中川部会長	未稼働施設の利活用についてとあるがどのようなことか。
矢萩部長	終末処理場2系統あるが、実際は余裕がありすぎるのではとの指摘があるのでという意味である。
渡辺委員	老朽化という話があったが、本管等は耐震耐久性の部分では問題はない のか。
川原主幹	現在点検等行っているが、思ったより管の状態はいいと見ている。今後 状況見ながら進めたい。
高田委員	東和パチンコのところが気になるので、そこがなんとかならないかと思っている。
久山委員	春先に水たまりが出来ているのが気になるが。
矢萩部長	グレーチングが埋まっていたりするので、最後は人力でやるしかない。 住民の皆さんの自宅の前の協力も必要かなと思っており、今後の課題であ る。
高田委員	マンホールがどこか分からない。目印などあればいいと思うが。
矢萩部長	役場では金属探知機なども持っているが、最近はグーグルアースを使って、夏に目印をつけて活用している。
山岸委員	自分は日の出のところが気になる。
中川部会長	美幌川の河川の高さは問題ないのか。改修計画などはないのか。
矢萩部長	開発の方で網走川の整備計画を持っているので、網走川、美幌川の改修の要望をしていきたいと考えている。
川原主幹	少しずつ随時下流から整備は行ってきている。
中川部会長	下水道料金が高いなら、将来に向けてどのように下げていけるのか、これだけかかるから負担してくれではなく、ランニングコストの見直しも考えてほしい。
	【45 治山・治水】
川原主幹 広島部長	※別紙検討シートに基づき建設水道所管分について概要説明 ※別紙検討シートに基づき建設水道所管分について概要説明
渡辺委員	町として山崩れだとかの危険個所は把握しているのか。
広島部長	防災計画で公開しているが、20か所くらいあるかと思う。

発 言 者	審議内容 (発言内容、審議経過、結論等)
渡辺委員	洪水の時、例えば川が氾濫した時、排水ポンプは使えるのか。
矢萩部長	建設業協会と防災協定を結んでいるので、気象情報を予想し事前にシュミレーションしながら動かすようにしている。
渡辺委員	堤防を越えて氾濫した場合はどうなのか。
川原主幹	その場合はできないので、避難しかない。
矢萩部長	その他、テレメーターで10分ごとの水位観測できるので随時的確な対応をするようにしている。テレメーターはホームページの「川の防災情報」で確認できる。
宮田委員	お金がいっぱいあれば一気に整備できると思うが、整備の優先順位を決めて対応していくのだろうと思う。 白書を見てもあまりこの項目に対する意見はないということを考えると、町民として災害は無くてあたり前というような感覚なのかなと思う。
中川部会長	白書のP34に防災についての意見がある。
矢萩部長	排水の関係については、初動が第一だと思う。町長が常日頃、空振りを恐れるなと言っている。早めの対応をしていきたい。また、開発の水防拠点施設が北中の近くにあるが、そこにあるポンプが通常の8倍くらいの能力を持っており、高性能の機械を配置してくれているので、連携を密にしていきたい。
中川部会長	子ども達が川と親しめる親水の取り組みはどうか。
矢萩部長	駒生川で地域の方が、手作り魚道を作ってくれたり、それに伴い網走開発建設部主催で水辺に親しむワークショップをやっているが、夏休みとかに子供たちを対象にした水辺の教室などを実施している。
中川部会長	例えば親御さんが子供を水辺で遊ばせたいときはどのような場所があ るか。
矢萩部長	せせらぎ公園くらいしかない。
中川部会長	水質という意味では美幌の川はどうか
矢萩部長	美幌川は以前清流日本一になったことがある。畜産排水にしても大分処理も行われており、問題はないと思われる。
中川部会長	魚道設置はどうか
矢萩部長	魚道設置は駒生川でやっているが、福豊川に地元地域で要望している。

発 言 者	審議内容 (発言内容、審議経過、結論等)
渡辺委員	地滑りや川の木のことが気になっているが。 常呂漁協さんの話を聞くと川でなくて山に木を植えると聞いている。自 然と災害との比較とはどうなんだと疑問に思う。学芸員はいろいろ言う が。
川原主幹	網走魚組さんとみんなで植樹などは毎年やっている。
渡辺委員	河川も最近蛇行させていたりしている。
中川部会長	何かがあった時に意識する項目だとは思うが。 建設部会としてはこれで一応1回一回りした。今後はまた最初にもどり 皆さんの意見から気がついたことを再度確認していきたい。その際これは という意見をこの計画に盛り込んでいただけるような会議になっていけ ばいいなと思う。
高田委員	役場庁舎の建て替えとかそういう議論はここではできないか。
中川部会長	公共施設のテーマがあるのでそう時に意見を言っていただきたい。
事務局(那須)	もし意見を言っていただき、それが建設部会のテーマでなかったとしても、それはその部会へ意見を伝えていきたいので遠慮なく意見をお願いしたい。